



# ～冬の遊び～

今月は、冬ならではの遊びを紹介していきたいと思います。

冬は、寒さもありますが、その寒さを利用して学ぶことができる季節です。寒くても動くと思えることを学び、親子で寒さを吹き飛ばすように身体を動かして遊ぶこともいいですね。今はコロナ禍の世の中なので、外に出なくても冬を感じられるような手作り玩具や正月にちなんだ遊びを紹介していきたいと思います。

## ～作って遊ぼう～

### ●手作りスノードーム

材料

瓶・飾り・キラキラ用のビーズや粉・接着剤・発泡スチロール（なくても良い）

作り方

- ① 飾りを蓋に接着剤で付ける。
- ② 固まるまで放置する。
- ③ 瓶のほうに洗濯のりと水を入れ混ぜる。のり3割、水7割がおすすめです。
- ④ 瓶の中にキラキラのビーズや粉を好きなだけ入れる。
- ⑤ ふたを閉める。



## ～親子で冬の外遊び～

### ●ママパパゴール！

大人が腕や足で輪（ゴール）を作り子どもはゴール目がけてボールを投げます。慣れてきたら少しずつ小さな輪にしていくと、難度が上がり盛り上がります。



### ●牛乳パック羽子板

材料

羽子板…牛乳パック・割りばし・ガムテープ(またはビニールテープ)

羽…アルミホイル・折り紙(好きな色2枚)

作り方

- ①牛乳パックの底を、一辺だけつけたまま切り開き、三角になるように折る。
- ②1の三角の頂点を切り開き、開いた牛乳パックの側面（印刷されている方）が内側になるようにして斜めに折って、羽子板の面を作る。この時、重なる部分は切り落とさず、折り込むのがポイント！（強度が増すため）  
上部だけ、平らになるように切り落とし、ガムテープで上部と脇をとめる。3、次に、持ち手を作る。  
牛乳パックの底に、両側から2cm くらいの切り込みを入れて内側に折る。  
割りばしを下から通しmガムテープでぐるぐる巻きにする。
- ③最後に、羽を作る。30cm ほどのアルミホイルを、折り紙を羽の形に切ったものを入れ込みながら丸める。
- ④最後の仕上げに、羽子板に油性マジックで自由に絵を描き込んだらできあがり！

公園や広場等で手作りの羽子板で遊び、お子様と楽しんでみてはいかがでしょうか。



## ～この時期に読みたいおすすめの本～

### おかしなゆき ふしぎなこおり

出版社：ポプラ社 文・写真：片平孝



冬の日の一コマを写真と共に見ていく写真絵本です。作り物のような不思議な雪や氷を見て楽しむことができます。親子で驚きと発見を楽しむことができると思いますよ。

### 十二支のはじまり

出版社：教育画劇 作：岩崎京子 絵：二俣英五郎



“なんで今年はネズミ年なの？”などと聞かれたことがあると思います。どのようにして十二支が決まったか楽しく知ることができる絵本です。

参考資料：冬のちよこつと外遊び | 学研 親子 CAN

<https://www.oyakocan.jp/tokushu/201501.html>

百均で全部揃う！子どもと一緒に手作りスノードーム♪簡単工作

<https://chiiku-taiken.com/2020/01/02/snourdorm/>

牛乳パック羽子板～廃材で作る丈夫な羽子板と羽～ ほいくる  
<https://hoiclue.jp/200127450.html>

今回は、「春の遊び」についてです。